

癌化学療法レジメン

氏名: _____
 ID: _____
 体表面積: _____ m² 体重: _____ kg

レジメン名 **nab-PTX+ラムシルマフ**
 対象疾患 切除不能な進行・再発の胃癌
 診療科 外科
 施用者 _____

1 投与薬剤名、投与量、投与方法

投与薬剤名	投与量	投与可能量(mg)	溶解、希釈液	投与方法
day1,15				
① 生食	250mL			血管確保とフラッシュ
② デキサート	6.6mg/2mL(2A)		生食50mL	15分かけて点滴静注
ポラミン	5mg/1mL(1A)			
③ サイラムザ	8mg/kg		生食250mL	投与速度は特記事項参照(総量250mL)
④ アブラキサン	100mg/m ²		生食100mL	30分かけて点滴静注
day8				
① 生食	250mL			血管確保とフラッシュ
② デキサート	6.6mg/2mL(2A)		生食50mL	15分かけて点滴静注
③ アブラキサン	100mg/m ²		生食100mL	30分かけて点滴静注

2 投与方法の図式(day1.15)

時間 (hour)	0.5	1	1.5	2	2.5
① 生食				→	
② デキサートなど	→				
③ サイラムザ		→			
④ アブラキサン			→		

3 投与スケジュール

1クール28日間。nab-PTXはday1.8.15に点滴し、サイラムザはday1.15に点滴する。

4 特記事項

- ・ アブラキサンは人血液由来成分を含有しているため、事前に説明し、同意を得ておく。
- ・ アブラキサンは投与の時にインラインフィルターを使用しないこと。
- ・ アブラキサンは投与速度を補正する。
- ・ サイラムザは0.22 μmのインラインフィルターを使用
- ・ サイラムザは初回60分で投与し忍容性が良好であれば2回目以降は30分で投与可能。